令和３年度大学コンソーシアム沖縄 運営委員会（第２回）議事概要

○日　時：令和３年１１月１９日（金）１４：３０～１６：０５
○場　所：琉球大学 本部棟 ２階 第二会議室（ＷＥＢ会議ホスト）各加盟校（ＷＥＢ会議参加）
○出席者：満尾 俊一 事務局長（琉球大学総合企画戦略部長）、下地 孝之 委員（琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課長）、仲間 末美 委員（沖縄キリスト教学院大学・短期大学総務課長）、田代 真紀 委員（沖縄大学総務課長）、山城 秀史 委員（沖縄女子短期大学総務企画課長）、仲田 哲二 委員（沖縄国際大学事務局総務課長）、新里 雅恵 委員（沖縄県立芸術大学総務課長）、砂川 一弥 委員（名桜大学総務課長）、仲里 勉 委員（沖縄県立看護大学総務課長）、金城 邦光 委員（沖縄工業高等専門学校総務課長）、東恩納 こずえ 委員（沖縄科学技術大学院大学 学生支援セクションマネージャー）
○欠席者：なし
○陪席者：稲福 太一（琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課課長代理）、金城まなみ（同課 企画係長）、根間 友紀乃（同課 企画係員）、島袋 健（同課 企画係員）

【要旨】

議題に先立ち、事務局長から前回議事録について、6/15 に修正等の確認メールを行なっているが、特に修正等の連絡がないため確定するとの発言があった。

議題（１）大学コンソーシアム沖縄の法人概要とこれまでの活動について

① 大学コンソーシアム沖縄の法人概要とこれまでの活動について

○事務局（島袋）から運営委員もこの２、３年で入れ替わりもあり、本法人の設立時からこれまでの運営体制や活動状況を確認してもらうため、資料１－１に基づき説明があった。

② ２０２１ 県内大学ＷＥＢ入試説明会について

○事務局（島袋）から資料１－２に基づき、本入試説明会の実施概要や参加者（高校生、保護者）アンケート結果の報告があった。また、今後の開催については、参加した大学からのアンケート結果を踏まえて、検討する予定である旨、報告があった。

③ 大学コンソーシアム沖縄ＳＤＧｓの取り組みについて

○事務局（島袋）から資料１－３に基づき、大学コンソーシアム沖縄で SDGs を検討する組織として「大学コンソーシアム沖縄 SDGs プロジェクト」を立ち上げ、名桜大学、OIST、沖縄県立芸術大学、琉球大学の教職員が参加し、これまで５回の会議を開催、各大学の SDGs 取組事例の紹介などを行ったこと、今後は大学コンソーシアム沖縄として、どのような取り組みが出来るか検討していく予定であるとの報告があった。
また、今年５月に沖縄県の「おきなわ SDGs パートナー」としても登録され、現在、沖縄県 SDGs 推進室とも連携して取り組んでいるとの報告があった。

④ 県民向け公開講座の実施について

○資料１－４に基づき、事務局（島袋）から報告する予定であったが、資料の送付漏れがあり、口頭で、沖縄大学地域研究所の主催する県民向けのオンライン講座「大切な人を最後に看取ること　－終末期ケアを考える－」を沖縄大学地域研究所から提供頂いたアンケート結果による報告があった。
また、事務局（島袋）からコロナ禍で県民公開講座やＳＤの開催が難しい状況が続いている

が、今後、オンラインの活用などにより開催を予定する場合は、令和元年度の本運営委員会決定により、主催大学は、可能な範囲で案内チラシへ「大学コンソーシアム沖縄」の冠を入れて周知してもらうよう依頼があった。コロナ前の令和元年度は、キリスト教学院大学、沖縄大学、沖縄県立看護大学の主催する県民向け公開講座で、「大学コンソーシアム沖縄」の冠を　かぶせた形で周知頂いたとの発言があった。

（２）大学コンソーシアム沖縄の今後の運営と事務局体制について

○事務局（島袋）から資料２に基づき説明があった。満尾事務局長から、大学コンソーシアム沖縄は、加盟大学等の規模や実情が異なる中、定款に定められている事業を網羅的に行うことではなく可能なものから取組んできた。細々とではあるとしても、少しずつ事業は拡大している状況もある。琉大のみが事務局を行ってよいとは考えておらず、事務局、運営体制については、過去も議論された経緯もあるので、自由闊達に議論ができればとの発言があった。以下の意見等の後、今後も折りに触れて議論することとなった。

（運営委員からの主な意見等）

・平成 30 年度の運営委員であったが、事務局の持回りは各大学の事情もあり、厳しいということであったと記憶している。
・県立大学は、県の予算、人事で動いている事情もあり、派遣など対応が難しいと考えられる。
・琉球大学が、事務局を負担されていることに敬意を表したい。小規模の私大では、財政事情やマンパワーの面で非常に厳しいことを理解頂きたい。
・全国の大学コンソーシアムの状況が知りたい。（全国の大学コンソーシアムの状況については、平成 30 年度の運営委員会の資料を会議終了後に送付することとなった。）

（３）その他

①令和３年度版 大学コンソーシアム沖縄リーフレットについて

○事務局（島袋）から資料３に基づき、令和３年度版 大学コンソーシアム沖縄リーフレットの主な変更点ついて説明があり、今後、各加盟校に配布する旨の発言があった。

②令和３年度に係る大学コンソーシアム沖縄の監査人について

○事務局（島袋）から資料４に基づき、令和３年度に係る大学コンソーシアム沖縄の監査人について説明があった。令和３年度に係る監査を沖縄女子短期大学と沖縄県立芸術大学の運営委員へ協力依頼があった。

③加盟校による新型コロナウイルス感染症ワクチン接種協力状況について

○名桜大学、OIST、琉球大学による新型コロナウイルス感染症ワクチン職域接種の協力状況について、それぞれの運営委員等から報告があった。

④全体を通しての意見等

○田代委員から「2022 度 県内各大学において新規の私費外国人留学生の受け入れ方針」について、情報提供、共有の依頼があり、事務局でとりまとめ、共有することとなった。

○砂川委員から昨年３月に「公的研究費の管理・監査ガイドライン」に基づく、履行状況書面調査を受検した。情報提供が可能で、必要な大学は個別に連絡頂きたいとの発言があった。

（以上）